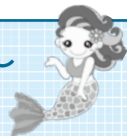


常任委員会審査レポート

～各委員会に付託された議案・陳情～

※議案の正式な名称は 8 ページの採決結果でご確認ください。



総務常任委員会

総務常任委員会は、3月4日に開催され、付託された議案と陳情に関する審査を行いました。審査結果と、主な質疑をご紹介します。

●議案第18号 結果：可決

Q&A こんな質疑がありました

問 基礎控除10万円引き上げというのは、何のために行ったのか。

答 フリーランスなど、サラリーマンではない方が増えている状況であるので、基礎控除額の引き上げ等により、税負担を軽減するこ

とを目的としている。

●議案第20号 結果：可決

●議案第26号 結果：可決

Q&A こんな質疑がありました

問 影響額はどのくらいか。

答 会計年度任用職員のうち、期

末手当支給対象は、217名としており、一人当たりの影響額としては、7,000円程度となる。

●議案第29号 結果：可決

●議案第32号 結果：可決

Q&A こんな質疑がありました

問 小中学校保健特別対策事業について、備品購入費として教育活動継続支援とあるが、これは何か。

答 顔認証検温機器、空気清浄機のほか教育活動を継続するために必要と考えられるものを各学校の判断で購入することとなっている。問 庁舎等感染防止対策事業につ

いて、駐車区画線整備とあるが何か。答 コロナワクチンの接種会場の一つとして保健文化センターが予定されており、駐車区画線の引き直しなどを検討している。



こんな意見がありました

●陳情第2号 結果：不採択

●生駒市においては、入札監視委員会設置後に落札率が下がるなどの効果が表れており、上質な工事も保たれているので、賛成したい。

●入札予定価格の積算に当たっては、見積もりの徴収や、県の積算基準をもとにしており、予定価格は適正な金額であると思う。陳情の目的である歳出削減に対して入札監視委員会を設けるというのは違うと思う。

●陳情第3号 結果：不採択

●名刺を出さないのは単にケチと

か犯罪の責任を逃れるためというわけではないから賛同できない。●コピー用紙に課名が入った汎用型名刺を印刷するなどして書き、名刺がほしい人には名前を書いて渡すなどの対応もできるのではないかと。

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、3月8日に開催され、付託された議案に関する審査を行いました。審査結果と、主な質疑をご紹介します。

●議案第22号 結果：可決

●議案第27号 結果：可決

Q&A こんな質疑がありました

問 県が整備した堀川排水

場を市が運用していくことか。

答 土地改良の湛水防除事業で、千葉県が設置した排水機場について、市に譲与し、それを管理運営していくものである。問 福岡排水機場は、もともと市の所有だったのか。



- 委員長 黒須俊隆
- 副委員長 田辺正弘
- 委員 土屋忠和
- 委員 上代和利
- 委員 小倉昭利
- 委員 蛭田公二郎

文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会は、3月5日及び22日に開催され、付託された議案と陳情に関する審査を行いました。審査結果と、主な質疑をご紹介します。

●議案第17号 結果：可決

●議案第19号 結果：可決

●議案第21号 結果：可決

●議案第23号 結果：可決

●議案第24号 結果：可決

●議案第25号 結果：可決

●議案第28号 結果：否決

Q&A こんな質疑がありました

問 指定管理させる前提での配点ではないか。

答 募集は公募を進めており、配点については、同様の社会体育施設や子育て交流センターを参考に、選定委員会で協議して作成した。問 昨年の8月には、相手の意向があったという話を聞いたがどう

か。

答 昨年8月にサッカー関係者の方々から管理を任せていただけないかとの提案があった。

問 10月の教育委員会でサッカー場の指定管理に関する議案が可決されているが、何を可決したのか。

答 10月の定例教育委員会では、今後、指定管理をするための募集を行うっていききたいという議案を提出して可決いただいた。

問 本会議における質疑で、偽りの応募をしているという発言があった。また、申請書に書かれて

いる住所には会社が存在していないという話もあるがどうか。答 偽りではないとして受付している。申請時点においては登記簿謄本のとおり所在していた。その

賛成討論

●財源や融資証明など、担保をもった契約をしていただくことを前提に賛成したい。

反対討論

●事業そのものがうまくいくのであれば、市民にとつてのメリットがあると思うが、今回の候補者に指定管理を任せることには賛成しかねる。

●議案第33号 結果：可決

●議案第33号 結果：可決

●議案第33号 結果：可決

こんな意見がありました

●陳情第1号 結果：不採択

●これからの少子高齢化の中、若者と高齢者が支え合う必要がある

- 委員長 岡田憲二
- 副委員長 中野修
- 委員 引間真理子
- 委員 森建二
- 委員 堀本孝雄
- 委員 宮間文夫

- 委員長 石渡登志男
- 副委員長 秋葉好美
- 委員 林正清子
- 委員 山下豊昭
- 委員 小金井勉